

- (質問 4-1) たばこを吸い始めた動機はなんですか？あてはまるものにはいくつでも○を付けて下さい。
1. 親(父または母)が吸うため
  2. 友達が吸うため
  3. 兄弟が吸うため
  4. ストレス解消のため
  5. テレビ・広告などで見たため
- (質問 4-2) 質問 3-1 で「やめた」方のみ、禁煙をした理由はなんですか？あてはまるものにはいくつでも○をつけて下さい。
1. 健康上良くないから
  2. 病気をしたため
  3. 栄養士になる上で倫理的に良くないと思ったから
  4. マスコミなどで良くないと言われているから
  5. 家族・友人から苦情が出たため
  6. その他( )
- 質問 12 から続けて下さい
- (質問 5) 起床して何分後にたばこを吸いますか？
1. 30 分以降
  2. 30 分以内
- (質問 6) 禁煙車や図書館などのように喫煙が禁じられている場所で禁煙するのはとても難しいと感じますか？
1. いいえ
  2. はい
- (質問 7) 何時に吸うたばこが一番やめるのが難しいですか？
1. 朝の最初の一服以外の時
  2. 朝の最初の一服
- (質問 8) 他の時間帯に比べ午前中により多く喫煙しますか？
1. いいえ
  2. はい
- (質問 9) ほとんど1日寝ているような病気の時でも喫煙しますか？
1. いいえ
  2. はい
- (質問 10) どの銘柄のたばこを吸いますか？
1. 低ニコチン
  2. 中ニコチン
  3. 高ニコチン
- (質問 11) どのくらいの頻度で深く吸入しますか？
1. 決してない
  2. ときどき
  3. いつも
- (質問 12) あなたは栄養学部の学生という立場上、たばこを吸うべきではないと思いますか？
1. いいえ
  2. はい
  3. わからない
- (質問 13) あなたは患者さんの喫煙についてどう思いますか？
1. 疾患を持っているので吸うべきではない
  2. 疾患によっては吸ってもよい
  3. 患者の自由にゆだねるべきである
  4. わからない
- (質問 14) あなたはアルコールを飲みますか？
1. まったく飲まない
  2. めったに飲まない
  3. 時々飲む
  4. しばしば飲む
  5. 毎日飲む

(質問 15) あなたは酒をどのくらいの頻度で飲みますか？あてはまる数字に1つ○をつけて下さい。(このアンケートの質問文にあるお酒とは日本酒のことではなくビール、日本酒、しょうちゅう、ワイン、ジン、ウイスキー、ブランデー、ウォッカ、バーボンといったアルコール類をまとめた表現だと思ってください。以下も同じです)

- |            |            |         |
|------------|------------|---------|
| 1. 飲まない    | 3. 月に1, 2回 | 5. 週に数回 |
| 2. 年に1, 2回 | 4. 週末ごとに   | 6. 毎日   |

(質問 16) この30日間の間に少しでもお酒を飲んだ日は合計何日になりますか？

- |         |         |           |            |
|---------|---------|-----------|------------|
| 1. 0日   | 3. 3~5日 | 5. 10~19日 | 7. 毎日(30日) |
| 2. 1か2日 | 4. 6~9日 | 6. 20~29日 |            |

(質問 17) あなたは以下のような時にお酒を飲んだことがありますか？あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

1. 飲んだことがない
2. 冠婚葬祭(結婚式、お祭り、葬式、法事、お盆、正月など)の時に飲んだことがある
3. 家族が食事の時にお酒を飲むときにいっしょに飲んだことがある
4. クラス会、打ち上げ、コンパの時に飲んだことがある
5. 居酒屋、カラオケボックス、飲み屋などで仲間といっしょに飲んだことがある
6. 誰かの部屋で仲間といっしょに飲んだことがある
7. ひとりで飲んだことがある

(質問 18) お酒を飲むときにはどのくらいの量を飲みますか？

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 1. 飲まない            | 5. コップに3~5杯 |
| 2. コップに1杯未満(ほんの少量) | 6. コップに6杯以上 |
| 3. コップに1杯          | 7. 酔いつぶれるまで |
| 4. コップに2杯          |             |

(質問 19) 自分からすすんでまたはお酒とわかって初めてお酒を飲んだのは何才ころですか？

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1. 一度も飲んだことがない | 4. 13-15才 |
| 2. 8才かそれより若く   | 5. 16-18才 |
| 3. 9-12才       | 6. 19才以降  |

(質問 20) 初めて友達とお酒を飲んだのは何才ころですか？

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1. 一度も飲んだことがない | 4. 13-15才 |
| 2. 8才かそれより若く   | 5. 16-18才 |
| 3. 9-12才       | 6. 19才以降  |

(質問 21) よく飲むお酒はどんな種類ですか？あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

- |         |                           |
|---------|---------------------------|
| 1. 飲まない | 5. しょうちゅう、サワー類            |
| 2. ビール  | 6. アルコール度が低く甘いお酒(果物味など)   |
| 3. 日本酒  | 7. ウイスキー、ブランデー、ウォッカなどの強い酒 |

(質問 22) あなたのお父さんはお酒を飲みますか？1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. お酒は飲まない             | 4. わからない    |
| 2. お酒を飲んでいますが、今は飲んでいない | 5. お父さんがいない |
| 3. お酒を飲んでいる            |             |

(質問 23) あなたのお母さんはお酒を飲みますか？1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

- |                        |             |
|------------------------|-------------|
| 1. お酒は飲まない             | 4. わからない    |
| 2. お酒を飲んでいますが、今は飲んでいない | 5. お母さんがいない |
| 3. お酒を飲んでいる            |             |

(質問 24) あなたのお兄さんについて、あてはまるものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. お兄さんはいない
2. お兄さんはいるが、誰もお酒を飲まない
3. お酒を飲むお兄さんがいる

(質問 25) あなたのお姉さんについて、あてはまるものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. お姉さんはいない
2. お姉さんはいるが、誰もお酒を飲まない
3. お酒を飲むお姉さんがいる

(質問 26) あなたの友だちについて、あてはまるものを1つだけ選んで、数字に○をつけてください。

1. 友だちはいない
2. 友だちはいるが、だれもお酒を飲まない
3. お酒を飲む友だちがいる

(質問 27) あなたは、お父さんかお母さんにお酒を飲むのをすすめられたことがありますか？

1. はい
2. いいえ
3. おぼえていない

(質問 28) あなたは未成年者の飲酒禁止をどう思いますか？自分の気持ちに近いもの1つに○をつけてください。

1. 当然だと思う
2. しかたないことだと思う
3. 成人が飲めて、未成年者が飲めないのはおかしいと思う
4. 法律で決める必要がなく、個人の好きにさせればよいと思う

(質問 29) あなたはコーヒーを飲みますか？

1. まったく飲まない
2. めったに飲まない
3. 時々飲む
4. しばしば飲む
5. 毎日飲む

(質問 30) あなたは部活動をしていますか？

(複数回答可)

1. していない
2. 運動系に所属
3. 文科系に所属

(質問 31) あなたは意識して運動をしていますか？

1. まったくしていない
2. めったにしていない
3. 時々している
4. しばしばしている
5. 毎日している

(質問 32) あなたはいつもとっている睡眠で  
休養が充分とれていると思いますか？

1. 充分とれている
2. まあとれている
3. あまりとれていない
4. まったくとれていない
5. わからない

(質問 33) 夜、眠りにつきにくいことはありますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

(質問 34) 夜、いったん眠ってから目が覚めますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

(質問 35) 朝早く目が覚めてしまい、もう一度眠る  
ことが困難なことがありますか？

1. まったくない
2. めったにない
3. 時々ある
4. しばしばある
5. 常にある

- (質問 36) 眠りを助けるために睡眠剤などの薬を使うことがありますか？
- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. まったくない | 2. めったにない |
| 3. 時々ある   | 4. しばしばある |
| 5. 常にある   |           |

(質問 37) あなたの睡眠時間は平均して何時間ぐらいですか？ \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分

(質問 38) あなたの生活のなかで、次のような状況になると、眠ってしまうかどうかを下位の数字でお答えください。質問のような状況になったことがなくても、その状況になればどうなるかを想像して答えてください。

0=眠ってしまうことはない                      1=時に眠ってしまう(軽度)  
2=しばしば眠ってしまう(中等度)                3=ほとんど眠ってしまう(高度)

- |                                 |             |
|---------------------------------|-------------|
| 1. すわって読書中                      | ( 0 1 2 3 ) |
| 2. テレビを見ているとき                   | ( 0 1 2 3 ) |
| 3. 会議、劇場などで積極的な発言などをせずにすわっているとき | ( 0 1 2 3 ) |
| 4. 乗客として1時間続けて自動車に乗っているとき       | ( 0 1 2 3 ) |
| 5. 午後に横になったとすればそのとき             | ( 0 1 2 3 ) |
| 6. 座って人と話をしているとき                | ( 0 1 2 3 ) |
| 7. アルコールを飲まずに昼食をとった後静かにすわっているとき | ( 0 1 2 3 ) |
| 8. 自動車を運転中に信号や交通渋滞により数分間止まったとき  | ( 0 1 2 3 ) |

次の質問 39～50 おいては、過去1ヶ月間について答えて下さい。

- (質問 39) 何かをするときいつもより集中して
- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. できた         | 2. いつもと変わらなかった |
| 3. いつもよりできなかった | 4. まったくできなかった  |
- (質問 40) いつもより心配事があってよく眠れないことは
- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった      | 4. たびたびあった |
- (質問 41) いつもより自分のしていることに生きがいを感じることは
- |         |                |
|---------|----------------|
| 1. あった  | 2. いつもと変わらなかった |
| 3. なかった | 4. まったくなかった    |
- (質問 42) いつもより簡単に物事を決めることが
- |           |                |
|-----------|----------------|
| 1. できた    | 2. いつもと変わらなかった |
| 3. できなかった | 4. まったくできなかった  |
- (質問 43) いつもよりストレスを感じたことは
- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった      | 4. たびたびあった |
- (質問 44) いつもより問題を解決できなくて困ったことが
- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった      | 4. たびたびあった |
- (質問 45) いつもより日常生活を楽しく送ることが
- |           |                |
|-----------|----------------|
| 1. できた    | 2. いつもと変わらなかった |
| 3. できなかった | 4. まったくできなかった  |
- (質問 46) 問題があったときにいつもより積極的に解決しようとするのが
- |           |                |
|-----------|----------------|
| 1. できた    | 2. いつもと変わらなかった |
| 3. できなかった | 4. まったくできなかった  |
- (質問 47) いつもより気が重くて落ちこむことは
- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった      | 4. たびたびあった |

- (質問 48) 自信を失ったことは
- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった      | 4. たびたびあった |
- (質問 49) 自分は役に立たない人間だと考えたことは
- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. まったくなかった | 2. あまりなかった |
| 3. あった      | 4. たびたびあった |
- (質問 50) 一般的にみて幸せといつもより感じたことは
- |            |             |
|------------|-------------|
| 1. たびたびあった | 2. あった      |
| 3. なかった    | 4. まったくなかった |
- (質問 51) もし自分が命にかかわる重大な病気になった場合、その事実を知りたいですか？
- |                      |
|----------------------|
| 1. 治る見込みがなくても知りたい    |
| 2. 治る見込みがあるのなら知りたい   |
| 3. 治る見込みがあっても、知りたくない |
- (質問 52) あなたの性別をお教え下さい。
- |      |      |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|
- (質問 53) あなたの学年と年齢をお教え下さい。
- |            |            |
|------------|------------|
| ( _____ 年) | ( _____ 歳) |
|------------|------------|

これで終了です。御協力ありがとうございました。記入もれがないかご確認下さい。

この調査票を調査票用小封筒に密封し、回収の指示に従ってください。

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究）  
未成年者の喫煙実態状況に関する調査研究

未成年者の喫煙を取り巻く環境に関する調査研究

青少年がよく読む漫画雑誌の喫煙シーンについての調査

分担研究者 尾崎米厚  
研究協力者 神田秀幸

（鳥取大学・医学部・社会医学講座・助教授）  
（福島県立医大・衛生学・助手）

研究要旨

目的：未成年者の喫煙および飲酒行動を取り巻く環境要因の実態と課題を明らかにするために、中高生の喫煙及び飲酒行動に影響を与える社会的環境として、青少年がよく読む漫画雑誌の喫煙シーン実態と動向を調査した。また、2004年度中高生の喫煙及び飲酒行動に関する全国調査の結果を再分析し、中高生がよく読む漫画雑誌と喫煙行動の関連を検討した。これらにより、喫煙シーンの青少年の喫煙への影響を考察し、規制等対策のあり方を検討する。

方法：1) 漫画雑誌調査：青少年のよく読む漫画雑誌における喫煙シーンに関する研究では、調査対象雑誌は、小中高生に良く読まれており、発行部数も多い少年コミック誌5誌とした。調査対象雑誌は男女別によく読まれる雑誌を選んだ。対象雑誌のすべてのページをめくってそれに出てくる喫煙シーンを数量的に測定した。調査対象期間は1994-2003年の10年間分であった。

2) 2004年度全国調査の調査項目の中にある、中高生のよく読むマンガ雑誌の名前別に喫煙経験者率、月喫煙者率、毎日喫煙者率を集計した。

研究結果および考察：今回調査したすべての雑誌の毎号にかならず喫煙シーンが認められた。年次別喫煙シーン数をみると、男子向け5雑誌の10年分の総喫煙シーンは10846シーンにのぼった。これを喫煙シーンの大きさをページ換算した場合、3016ページ分となった。これらを漫画雑誌100ページ分に換算すると0.34ページ分、1.23シーン、雑誌1冊分にすると1.73ページ、6.23シーンとなった。女子向け雑誌では、10年間で1496シーン、349ページ分となった。これは、女子のよく読む雑誌が月刊誌が多いことにもよる。100ページ当りにすると0.09ページ、0.38シーン、1冊あたり0.42ページ、1.78シーンと男女差は縮まった。雑誌別に見ると、差が大きく、中高生男子に最もよく読まれる少年漫画誌である少年ジャンプと少年マガジンの喫煙シーンは多く、特に少年マガジンが多かった。小学生が主な読者で中学生も読むコロコロコミック、コミックボンボンでも喫煙シーンが認められた。少女向けの雑誌では少女コミックで比較的喫煙シーンが多かった。未成年の喫煙はよくないというメッセージを発していたシーンは極めて少なく10年間で男子向け雑誌28シーン、女子向け雑誌12シーンにすぎなかった。

2004年の全国調査の結果をお気に入りの漫画雑誌別に分析すると、読まない人に比べ中学男子では少年マガジンを読む人に喫煙率が高い傾向が認められた。

結論：中高生がよく読む漫画雑誌に多くの喫煙シーンが存在することが明らかになった。未成年者は、読む雑誌を通して喫煙シーンに曝露されていることが明らかになった。また、2004年全国調査の再分析により、中学生男子では喫煙シーンの多い雑誌を読むことと喫煙行動が関連することが示唆された。今後は、作者、出版社へ喫煙シーンをなくすよう要望する必要がある。

研究協力者 岸本拓治、岡本幹三（鳥取大学医学部・環境予防医学分野）、小谷和彦（鳥取大学医学部・健康政策医学）

#### A. 研究目的

未成年者の飲酒および喫煙は将来の疾病予防、交通事故、暴力などの問題行動、他の非合法薬物の使用、健康的なライフスタイルの確立、ひいては性行為感染症の助長要因などに関連して思春期における極めて重要な健康関連行動である。わが国では未成年喫煙禁止法、未成年飲酒禁止法があるにもかかわらず、多くの未成年者が喫煙および飲酒を行っていることが中高生の飲酒及び喫煙行動に関する全国調査により明らかにされてきた。従って未成年者の飲酒および喫煙行動をいかに防止するかは将来のわが国の健康状態に影響を与えうる大変重要な健康課題であり、これらを継続的に調査することは世界中で最も重要な思春期保健の課題である。21世紀の国民の健康づくり政策として2000年に公表された健康日本21においても未成年者の喫煙及び飲酒はたばこ及びアルコールの分野で取り上げられている重要な指標となっている。

未成年者の喫煙および飲酒対策を推進するための調査は全国調査による喫煙および飲酒行動のモニタリングが最も重要であるが、どのような関連要因があるかを明らかにし、それに基づいた適切な介入方法が検討され、学校やその他の場での喫煙防止対策、飲酒防止対策が展開されその成果が評価されることが必要である。しかし、わが国では欧米に比べ喫煙及び飲酒行動の関連要因についての調査研究が立ち遅れているのが現状である。すなわち、児童生徒を取り巻く人的環境である友人や家族の喫煙や飲酒が未成年者の喫煙及び飲酒行動に影響を及ぼしていることはいくつかの報告があるが、未成年者を取り巻く地域の社会環境に関する調査やそれが未成年者の喫煙及び飲酒行動にどのような影響を及ぼしているかについての調査はほとんど行われてきていない。ヘルスプロモーションの視点からも、個人の健康行動に関連する社会環境に焦点を当てた対策の重要性は強調されており、未成年者の飲酒及び喫煙を取り巻く社会的環境要因を分析し、効果的な対策に役立てることは大変重要な研究であるといえる。

WHO が主導した初めて国際条約たばこ規制枠組条約 (FCTC: Framework Convention on Tobacco Control) が 2003 年に採択され、わが国も批准し、2004 年 2 月に発効した。未成年者の喫煙防止対策に関連して、FCTC では、タバコ価格の上昇 (タバコ税の増加)、受動喫煙防止措置、タバコの箱のラベルの警告表示の強化、教育啓発、タバコの広告、販売促進、スポンサーシップの規制、未成年者への販売禁止等をあげている。特に広告規制では、あらゆるタバコの広告を禁止すべきであると (憲法により規制できなければ制限を加える) しており、健康影響に誤った印象を与える手段の広告の禁止、景品、割引などの奨励措置の制限も述べている。

未成年者の喫煙や飲酒を取り巻く社会環境として重要なのは、未成年者がタバコや酒に興味を持つような環境としての広告 (雑誌、テレビ、新聞、交通広告、街頭広告等)、スポーツのスポンサーとしてなどのプロモーション活動、未成年者のあこがれの存在 (芸能人等) の喫煙・飲酒シーン、わが国の青少年のライフスタイルに大きな影響を与える漫画雑誌での喫煙・飲酒シーン、未成年者がタバコや酒を買いやすくなるような環境と

しての、自動販売機、コンビニエンスストア等、未成年者がタバコや酒を飲む場所を提供する環境としての、カラオケボックスや居酒屋等、さらには未成年者がタバコや酒を飲むことが良くないという社会的な雰囲気などである。また、特に広告のような未成年者の喫煙に影響を及ぼす恐れがあると考えられる環境に影響を受けて未成年者がタバコの銘柄を選択する可能性もあると考えられる。

本研究では、これらのなかで、従来調べられてこなかった、青少年がよく読む漫画雑誌における喫煙シーンに焦点を当て、その実態を動向を明らかにし、青少年の喫煙行動への影響を考察することを目的とした。本研究で漫画雑誌をとりあげたのは、発行部数が極めて多く、わが国の青少年のライフスタイルに多大な影響を及ぼしていると考えられ、しかも日本独特の文化であるためである。既に世界各国にわが国の漫画文化は、広がりつつあり、漫画内容の青少年への悪影響が心配されだしている。本研究は、それらに関連する基礎的研究にも位置づけられる。さらに、本研究により酒およびタバコを試しやすくなる環境の問題点が明らかになるため、我が国においてそれらの規制を行うべきかどうかと



いう政策判断の極めて重要な判断材料を提供することになる。

## B. 研究方法

### 1. 中高生がよく読む漫画雑誌における喫煙シーンに関する数量的研究

研究方法は、一定の判断基準を設けた調査票による雑誌調査である。調査対象雑誌は、小中高生に良く読まれており（毎日新聞社が毎年調査）、発行部数も多い少年コミック誌5誌とした。男子向け雑誌では、週刊少年ジャンプ（マガジンデータ2004 週刊1号当り平均発行部数 299万）、週刊少年マガジン（同 週刊 272万）、週刊少年サンデー（同 週刊 116万）、コロコロコミック（同 月刊 120万）、コミックボンボン（同 月刊 19万）である。女子向け雑誌では、りぼん（同 月刊 73万）、なかよし（同 月刊 46万）、ちゃお（同 月刊 107万）、少女コミック（同 月2回 30万）、マーガレット（同 月2回 21万）、別冊マーガレット（同 月刊 38万）、花とゆめ（同 月2回 30万）であった。少女向け雑誌はよく読まれる漫画雑誌ベスト5が調査年により変化したため、年別に対象雑誌を変更した。国会図書館等に調査員

が出向き、対象雑誌のすべてのページをめぐってそれに出てくる喫煙シーンを数量的に測定するために、調査シートを作成した。調査項目は作者の性別、まんがの種類、喫煙者が主役か脇役か、喫煙者の性別、喫煙シーンの数、大きさ、たばこ製品の種類（紙巻たばこ、葉巻、パイプ）、たばこの本数、銘柄名（パロディ銘柄名含）がわかるか、であった。本研究では調査年は、1994年から2003年発行までの10年分とした。喫煙シーンのページ換算では、喫煙シーン数（マンガのコマ）が1ページに占める割合＝ページ数換算で集計した。

### 2. よく読む漫画雑誌と中高生の喫煙行動との関連

2004年度に実施した、中高生の喫煙及び飲酒行動に関する全国調査の調査項目に、「最もお気に入りの漫画雑誌」をたずねるため、雑誌別喫煙経験者率、月喫煙者率、毎日喫煙者率を集計し、それらの関連を検討した。

## C. 研究結果および考察

### 1. 漫画雑誌の喫煙シーン

今回調査したすべての雑誌の毎号にかな

らず喫煙シーンが認められた。年次別喫煙シーン数をみると、男子向け5雑誌の10年分の総喫煙シーンは10846シーンにのぼった。これを喫煙シーンの大きさをページ換算した場合、3016ページ分となった。これらを漫画雑誌100ページ分に換算すると0.34ページ分、1.23シーン、雑誌1冊分にすると1.73ページ、6.23シーンとなった。女子向け雑誌では、10年間で1496シーン、349ページ分となった。これは、女子のよく読む雑誌が月刊誌が多いことにもよる。100ページ当りにすると0.09ページ、0.38シーン、1冊あたり0.42ページ、1.78シーンと男女差は縮まった。年次別に見ると、年により増減があり一定の傾向は認められないが、10年間で前半後半に分けると、男女とも後半のほうが喫煙シーンがやや多い傾向が認められた。また男女とも喫煙シーンが極めて多く登場する特定の作品があることが明らかになった。登場人物の性別にみると男性の喫煙シーンが圧倒的に多かった。(表1)

雑誌別に見ると、差が大きく、中高生男子に最もよく読まれる少年漫画誌である少年ジャンプと少年マガジンの喫煙シーンは多く、特に少年マガジンで多かった。少年マガジンでは、10年間で5023シーン、1432ページ分の喫煙シーンが認められ、毎号読む青少年にとっては、年間かなりの量の喫煙シーンに曝露されているといえる。小学生が主な読者で中学生も読むコロコロコミック、コミッ

クボンボンでも喫煙シーンが毎号認められた。少女向けの雑誌では男子向け雑誌より喫煙シーンは少なかったが、すべての調査号に喫煙シーンが存在し、少女コミックで比較的喫煙シーンが多かった(表2)。未成年の喫煙あるいは喫煙はよくないというメッセージを発していたシーンは極めて少なく10年間で男子向け雑誌28シーン、女子向け雑誌12シーンにすぎなかった(表3)。

## 2. お気に入りの漫画雑誌と中高生の喫煙行動との関連

2004年の全国調査の結果をお気に入りの漫画雑誌別に分析すると、読まない人に比べ中学男子では少年マガジンを読む人に喫煙率が高い傾向が認められた。中学男子では、漫画を読まない人に比べ少年ジャンプを読む少年の喫煙率は高くなかったが、やマガジンを読む男子の喫煙率が高い傾向にあった。また、特に高校生男子では、少年漫画雑誌を読む生徒の喫煙率は高くはなく、むしろ異性向け、小学生向けの漫画誌をよむ者の喫煙率が高い傾向が認められた。女子中学生では、少女コミック、男子向け雑誌を読む生徒の喫煙率が高い傾向が認められた。高校女子でははっきりした傾向が認められなかったが、少なくとも漫画雑誌を読むものの喫煙率が高いとはいえなかった(表4)。

## E. 結論

中高生がよく読む漫画雑誌に多くの喫煙シーンが存在することが明らかになった。未成年者は、読む雑誌を通して喫煙シーンに曝露されていることが明らかになった。また、2004年全国調査の再分析により、中学生男子等では喫煙シーンの多い雑誌を読むことと喫煙行動が関連することが示唆された。今後は、作者、出版社へ喫煙シーンをなくすよう要望する必要がある。

尾崎米厚. 中央調査社報 2006;580:1-4.

9. 和田清、近藤あゆみ、高橋伸彰、尾崎米厚、勝野眞吾. 青少年の薬物使用問題 全国中学生意識・実態調査(2004年)から. 思春期学 2006;24(1):70-73.

10. 尾崎米厚. 飲酒行動の性差. 性差と医療 2006;3(8):821-827.

11. 尾崎米厚. わが国でも国際比較のデータが必要. 世界の医学誌から 解説. MMJ 2006;2(8):695.

12. 尾崎米厚, 谷畑健生, 大井田隆, 簗輪眞澄, 鈴木健二, 和田清, 神田秀幸, 林謙治. わが国と世界各国の青少年の喫煙行動の比較. 日本禁煙医師歯科医師連名通信 2006;15(4):4-6.

## F. 文献

1. Osaki Y, Tanihata T, Ohida T, Minowa M, Wada K, Suzuki K, Kaetsu A, Okamoto M, Kishimoto T. Adolescent smoking behaviour and cigarette brand preference in Japan. Tobacco Control 2006; 15: 172-180.

2. Kaneita Y, Ohida T, Osaki Y, Tanihata T, Minowa M, Suzuki K, Wada K, Kanda H, Hayashi K. Insomnia among Japanese adolescents: A nationwide representative survey. Sleep 2006;29(12):1543-1550.

3. 簗輪眞澄、尾崎米厚. 若年における喫煙開始がもたらす悪影響. 保健医療科学 2006;54(4):262-277.

4. 神田秀幸、尾崎米厚、谷畑健生. 未成年者を対象とした喫煙対策の世界的動向—Cochrane Database of Systematic Reviewsにおける文献考察—. 保健医療科学 2006;54(4):278-283.

5. 尾崎米厚. 青少年の喫煙行動、関連要因、および対策. 保健医療科学 2006;54(4):284-289.

6. 2004年中高生の飲酒及び喫煙行動に関する全国調査結果の速報 なぜ、中高生の飲酒率が下がったか?尾崎米厚. PREVENTION 2006;161:2-3.

7. アルコール教育. 尾崎米厚. クリニカルプラクティス 2006;25(3):211-214.

8. 中高生の飲酒行動に関する最新の動向.

表1 年次別にみた漫画雑誌の喫煙シーンの数および量(ページ換算)

少年雑誌	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	総計
ページ換算(男)	145.5	152.55	142.3	346.25	223.7	415.95	353.75	508	171.35	317.2	2776.55
ページ換算(女)	23	12.65	18	24.1	14.8	12.7	7.2	22.95	3.9	39.35	178.65
ページ換算(その他)	3.8	2.4	4.75	7.4	7.1	6	2.8	6.55	8.5	11.7	61
喫煙ページ換算(合計)	172.3	167.6	165.05	377.75	245.6	434.65	363.75	537.5	183.75	368.25	3016.2
喫煙シーン数	747	576	672	1406	990	1395	1327	1854	669	1210	10846
分析ページ数	78832	80471	82312	82540	95364	88968	88774	87302	85240	109270	879073
分析冊数	169	166	167	164	180	170	171	169	165	221	1742
喫煙ページ/100ページ	0.22	0.21	0.2	0.46	0.26	0.49	0.41	0.62	0.22	0.34	0.34
喫煙ページ/1冊	1.02	1.01	0.99	2.3	1.36	2.56	2.13	3.18	1.11	1.67	1.73
喫煙シーン/ページ	0.95	0.72	0.82	1.7	1.04	1.57	1.49	2.12	0.78	1.11	1.23
喫煙シーン/1冊	4.42	3.47	4.02	8.57	5.5	8.21	7.76	10.97	4.05	5.48	6.23
少女雑誌	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	総計
ページ換算(男)	15.55	24.15	25.9	59.75	42.6	29.05	25.05	41.05	19.8	36.45	319.35
ページ換算(女)	0.5	0.85	1.75	2.75	1.75	3.5	0.55	5.4	2.35		19.4
ページ換算(その他)	0.3	1.95	1	0.6	1.5	1	1.05	1	0	2.3	10.7
喫煙ページ換算(合計)	16.35	26.95	28.65	63.1	45.85	33.55	26.65	47.45	22.15	38.75	349.45
喫煙シーン数	101	114	136	209	164	144	141	181	132	174	1496
分析ページ数	34225	34644	44464	37932	38478	37892	38388	38530	43912	45602	394067
分析冊数	72	73	95	83	83	82	83	83	93	94	841
喫煙ページ/100ページ	0.05	0.08	0.06	0.17	0.12	0.09	0.07	0.12	0.05	0.08	0.09
喫煙ページ/1冊	0.23	0.37	0.3	0.76	0.55	0.41	0.32	0.57	0.24	0.41	0.42
喫煙シーン/ページ	0.3	0.33	0.31	0.55	0.43	0.38	0.37	0.47	0.3	0.38	0.38
喫煙シーン/1冊	1.4	1.56	1.43	2.52	1.98	1.76	1.7	2.18	1.42	1.85	1.78

表2 雑誌別にみた年次別漫画雑誌の喫煙シーンの数および量(ページ換算)

少年雑誌	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	総計
喫煙シーンの換算ページ											
少年ジャンプ	62.75	55.6	55.5	80.65	69.35	217.45	59.05	163.25	52.8	79.75	896.15
少年マガジン	63.3	37.65	76.7	247.1	140.6	158.3	239.9	300.55	58.1	110.45	1432.65
少年サンデー	45.05	36.45	25.55	42.45	34.2	55.25	61.3	71.45	67	36.6	475.3
コロコロコミック	0.85	7.15	1.7	4.7	0.1	2.05	1.35	2.15	1.3	0.9	22.25
コミックボンボン	0.35	30.75	5.6	2.85	1.35	1.6	2.15	0.1	4.55	0.25	49.55
喫煙シーン数											
少年ジャンプ	246	161	210	286	278	701	246	561	206	292	3187
少年マガジン	283	174	310	883	520	476	808	1008	199	362	5023
少年サンデー	193	142	117	190	156	188	240	257	231	133	1847
コロコロコミック	13	21	15	32	24	16	17	16	15	14	183
コミックボンボン	12	78	20	15	12	14	16	12	18	12	209
分析ページ数											
少年ジャンプ	21572	21560	21796	20920	22470	21776	22158	22258	21792	20912	217214
少年マガジン	21038	21091	21286	21234	22850	24076	24192	23442	22583	23688	225480
少年サンデー	20124	20074	21252	22262	21564	23134	22584	22076	21337	22976	217383
コロコロコミック	7912	8032	8516	9136	19256	9990	9782	9528	9560	9088	100800
コミックボンボン	8186	9714	9462	8988	9224	9992	10058	9998	9968	9178	94768
分析冊数											
少年ジャンプ	49	48	48	45	49	47	48	48	47	45	474
少年マガジン	48	48	48	47	48	49	50	49	47	49	483
少年サンデー	48	46	47	48	47	50	49	48	47	51	481
コロコロコミック	12	12	12	12	24	12	12	12	12	12	132
コミックボンボン	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	120
100ページ当り喫煙シーンページ											
少年ジャンプ	0.29	0.26	0.25	0.39	0.31	1	0.27	0.73	0.24	0.38	0.41
少年マガジン	0.3	0.18	0.36	1.16	0.62	0.66	0.99	1.28	0.26	0.47	0.64
少年サンデー	0.22	0.18	0.12	0.19	0.16	0.24	0.27	0.32	0.31	0.16	0.22
コロコロコミック	0.01	0.09	0.02	0.05	0	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02
コミックボンボン	0	0.32	0.06	0.03	0.01	0.02	0.02	0	0.05	0	0.05
1冊あたり喫煙シーン数											
少年ジャンプ	5.02	3.35	4.38	6.36	5.67	14.91	5.13	11.69	4.38	6.49	6.72
少年マガジン	5.9	3.63	6.46	18.79	10.83	9.71	16.16	20.57	4.23	7.39	10.4
少年サンデー	4.02	3.09	2.49	3.96	3.32	3.76	4.9	5.35	4.91	2.61	3.84
コロコロコミック	1.08	1.75	1.25	2.67	1	1.33	1.42	1.33	1.25	1.17	1.39
コミックボンボン	1	6.5	1.67	1.25	1	1.17	1.33	1	1.5	1	1.74
1冊あたり喫煙シーンページ											
少年ジャンプ	1.28	1.16	1.16	1.79	1.42	4.63	1.23	3.4	1.12	1.77	1.89
少年マガジン	1.32	0.78	1.6	5.26	2.93	3.23	4.8	6.13	1.24	2.25	2.97
少年サンデー	0.94	0.79	0.54	0.88	0.73	1.11	1.25	1.49	1.43	0.72	0.99
コロコロコミック	0.07	0.6	0.14	0.39	0	0.17	0.11	0.18	0.11	0.08	0.17
コミックボンボン	0.03	2.56	0.47	0.24	0.11	0.13	0.18	0.01	0.38	0.02	0.41
少女雑誌											
喫煙シーンの換算ページ											
りぼん	0.1	2.55	3.05	0.65	9.9	7.65	0.25	3.35	5.15	1	33.65
なかよし	7.5	4	6.8	6.85	6.3	3.85	5.15	0.3	0.1	2.6	43.45
ちゃお	0.35	0.85	1.85	0.6	13.1	1.6	3.95	1.2	3.1	0.25	26.85
少女コミック	3.55	13.15	9.95	51.5	13.8	18.8	15.2	41.35	6.95		174.25
マーガレット			4.9	3.5	2.75	1.65	2.1	1.25	0.75	4.05	20.95
別冊マーガレット	4.85	6.4	2.1						6.1		19.45
花とゆめ											30.85
喫煙シーン数											
りぼん	12	16	20	13	29	26	13	16	24	13	182
なかよし	22	17	25	19	27	17	19	13	12	21	192
ちゃお	12	12	15	14	38	14	21	15	16	19	176
少女コミック	34	45	34	134	46	61	61	112	32		559
マーガレット			27	29	24	26	27	25	23	30	211
別冊マーガレット	21	24	15						25		85
花とゆめ											91
分析ページ数											
りぼん	5602	5616	5656	5602	5670	5624	5642	5648	5756	5638	56454
なかよし	5266	5908	5418	5384	5688	5724	5760	5786	5770	7880	58584
ちゃお	5990	5846	5660	5672	5774	5712	5674	5748	5868	10670	62614
少女コミック	10887	10868	10872	10886	10938	10422	10906	10936	9982		96697
マーガレット			10550	10388	10408	10410	10406	10412	10056	10544	83174
別冊マーガレット	6480	6406	6308						6480		25674
花とゆめ											10870
分析冊数											
りぼん	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	120
なかよし	12	13	12	12	12	12	12	12	12	15	124
ちゃお	12	12	12	12	12	12	12	12	12	19	127
少女コミック	24	24	24	24	24	23	24	24	22		213
マーガレット			23	23	23	23	23	23	23	24	185
別冊マーガレット	12	12	12						12		48
花とゆめ											24
100ページ当り喫煙シーンページ											
りぼん	0	0.05	0.05	0.01	0.17	0.14	0	0.06	0.09	0.02	0.06
なかよし	0.14	0.07	0.13	0.13	0.11	0.07	0.09	0.01	0	0.03	0.07
ちゃお	0.01	0.01	0.03	0.01	0.23	0.03	0.07	0.02	0.05	0	0.04
少女コミック	0.03	0.12	0.09	0.47	0.13	0.18	0.14	0.38	0.07		0.18
マーガレット			0.05	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.04	0.03
別冊マーガレット	0.07	0.1	0.03						0.09		0.08
花とゆめ											0.28
1冊あたり喫煙シーン数											
りぼん	1	1.33	1.67	1.08	2.42	2.17	1.08	1.33	2	1.08	1.52
なかよし	1.83	1.31	2.08	1.58	2.25	1.42	1.58	1.08	1	1.4	1.55
ちゃお	1	1	1.25	1.17	3.17	1.17	1.75	1.25	1.33	1	1.39
少女コミック	1.42	1.88	1.42	5.58	1.92	2.65	2.54	4.67	1.45		2.62
マーガレット			1.17	1.26	1.04	1.13	1.17	1.09	1	1.25	1.14
別冊マーガレット	1.75	2	1.25						2.08		1.77
花とゆめ											3.79
1冊あたり喫煙シーンページ											
りぼん	0.01	0.21	0.25	0.05	0.83	0.64	0.02	0.28	0.43	0.08	0.28
なかよし	0.63	0.31	0.57	0.57	0.53	0.32	0.43	0.03	0.01	0.17	0.35
ちゃお	0.03	0.07	0.15	0.05	1.09	0.13	0.33	0.1	0.26	0.01	0.21
少女コミック	0.15	0.55	0.41	2.15	0.58	0.82	0.63	1.72	0.32		0.82
マーガレット			0.21	0.15	0.12	0.07	0.09	0.05	0.03	0.17	0.11
別冊マーガレット	0.4	0.53	0.18						0.51		0.41
花とゆめ											1.29

表3 タバコはダメというメッセージ(シーン数)

	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	総計
男子	4		4	3	1	6	2	2	4	2	28
女子		1	1				2	4	1	3	12

表4 最もお気に入りのマンガ雑誌別に見た喫煙経験者率、月喫煙者率、毎日喫煙者率(2004年度全国調査)

性別		中高	漫画雑誌名	経験あり	月喫煙	毎日喫煙	合計	性別	中高	漫画雑誌名	経験あり	月喫煙	毎日喫煙	合計	
男性	中学	読まない	度数	940	262	74	6,241	女性	中学	読まない	度数	659	178	31	5,808
			割合	15.1	4.2	1.2	100.0				割合	11.3	3.1	0.5	100.0
		少年ジャンプ	度数	1,684	410	74	9,222			少年ジャンプ	度数	324	68	15	2,419
			割合	18.3	4.4	0.8	100.0				割合	13.4	2.8	0.6	100.0
		少年マガジン	度数	178	62	19	714			少年マガジン	度数	28	8	2	152
			割合	24.9	8.7	2.7	100.0				割合	18.4	5.3	1.3	100.0
		少年サンデー	度数	86	10	2	603			少年サンデー	度数	14	4	0	215
			割合	14.3	1.7	0.3	100.0				割合	6.5	1.9	0.0	100.0
		コロコロコミック	度数	57	20	3	631			コロコロコミック	度数	7	4	1	70
			割合	9.0	3.2	0.5	100.0				割合	10.0	5.7	1.4	100.0
		コミックボンボン	度数	19	10	2	93			コミックボンボン	度数	4	1	0	15
			割合	20.4	10.8	2.2	100.0				割合	26.7	6.7	0.0	100.0
		りぼん	度数	17	7	6	39			りぼん	度数	81	19	4	1,045
			割合	43.6	17.9	15.4	100.0				割合	7.8	1.8	0.4	100.0
		なかよし	度数	10	5	2	17			なかよし	度数	6	0	0	216
			割合	58.8	29.4	11.8	100.0				割合	2.8	0.0	0.0	100.0
		別冊マーガレット	度数	5	3	1	12			別冊マーガレット	度数	111	21	0	718
			割合	41.7	25.0	8.3	100.0				割合	15.5	2.9	0.0	100.0
		ちゃお	度数	23	9	5	50			ちゃお	度数	29	10	3	384
			割合	46.0	18.0	10.0	100.0				割合	7.6	2.6	0.8	100.0
少女コミック	度数	16	12	9	40	少女コミック	度数	475	128	15	2,405				
	割合	40.0	30.0	22.5	100.0		割合	19.8	5.3	0.6	100.0				
マーガレット	度数	5	4	3	19	マーガレット	度数	65	14	1	455				
	割合	26.3	21.1	15.8	100.0		割合	14.3	3.1	0.2	100.0				
その他	度数	539	176	51	2,270	その他	度数	711	198	37	4,321				
	割合	23.7	7.8	2.2	100.0		割合	16.5	4.6	0.9	100.0				
無回答	度数	179	59	16	728	無回答	度数	90	24	7	483				
	割合	24.6	8.1	2.2	100.0		割合	18.6	5.0	1.4	100.0				
計	度数	3,758	1,049	267	20,679	計	度数	2,604	677	116	18,706				
	割合	18.2	5.1	1.3	100.0		割合	13.9	3.6	0.6	100.0				
高校	読まない	度数	3,879	1,781	1,015	11,464	高校	読まない	度数	2,944	1,014	407	12,404		
		割合	33.8	15.5	8.9	100.0			割合	23.7	8.2	3.3	100.0		
		少年ジャンプ	度数	5,541	2,286	1,143			15,348	少年ジャンプ	度数	783	229	77	3,844
			割合	36.1	14.9	7.4			100.0		割合	20.4	6.0	2.0	100.0
		少年マガジン	度数	999	399	201			2,555	少年マガジン	度数	49	11	3	232
			割合	39.1	15.6	7.9			100.0		割合	21.1	4.7	1.3	100.0
		少年サンデー	度数	200	76	31			744	少年サンデー	度数	20	7	3	172
			割合	26.9	10.2	4.2			100.0		割合	11.6	4.1	1.7	100.0
		コロコロコミック	度数	58	30	22			187	コロコロコミック	度数	14	11	4	45
			割合	31.0	16.0	11.8			100.0		割合	31.1	24.4	8.9	100.0
		コミックボンボン	度数	40	29	11			96	コミックボンボン	度数	6	5	2	19
			割合	41.7	30.2	11.5			100.0		割合	31.6	26.3	10.5	100.0
		りぼん	度数	81	49	25			153	りぼん	度数	97	38	12	462
			割合	52.9	32.0	16.3			100.0		割合	21.0	8.2	2.6	100.0
		なかよし	度数	24	21	10			51	なかよし	度数	5	2	0	48
			割合	47.1	41.2	19.6			100.0		割合	10.4	4.2	0.0	100.0
		別冊マーガレット	度数	15	10	4			41	別冊マーガレット	度数	324	82	28	1,416
			割合	36.6	24.4	9.8			100.0		割合	22.9	5.8	2.0	100.0
		ちゃお	度数	57	38	24			119	ちゃお	度数	7	7	4	57
			割合	47.9	31.9	20.2			100.0		割合	12.3	12.3	7.0	100.0
少女コミック	度数	40	25	15	75	少女コミック	度数	644	215	59	2,459				
	割合	53.3	33.3	20.0	100.0		割合	26.2	8.7	2.4	100.0				
マーガレット	度数	29	21	13	48	マーガレット	度数	165	46	17	698				
	割合	60.4	43.8	27.1	100.0		割合	23.6	6.6	2.4	100.0				
その他	度数	1,437	693	396	3,579	その他	度数	1,392	509	204	5,175				
	割合	40.2	19.4	11.1	100.0		割合	26.9	9.8	3.9	100.0				
無回答	度数	332	167	86	859	無回答	度数	204	87	30	716				
	割合	38.6	19.4	10.0	100.0		割合	28.5	12.2	4.2	100.0				
計	度数	12,732	5,625	2,996	35,319	計	度数	6,654	2,263	850	27,747				
	割合	36.0	15.9	8.5	100.0		割合	24.0	8.2	3.1	100.0				

厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業）  
「未成年者の喫煙実態状況に関する調査研究」

研究報告書

医学・看護学生の喫煙およびその関連要因に関する  
フォーカスグループインタビュー調査

主任研究者

林 謙治 国立保健医療科学院次長

研究協力者

福田 吉治 国立保健医療科学院疫学部疫学情報室室長

久地井 寿哉 国立保健医療科学院研究生・東京大学大学院医学系研究

科博士課程

木下 ゆり 国立保健医療科学院研究生・東京医科歯科大学専攻生

今井 博久 国立保健医療科学院疫学部部長

河原 和夫 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授

大井田 隆 日本大学医学部公衆衛生学部門教授

玉城 哲雄 日本大学医学部公衆衛生学部門助手

加藤 紀代美 慈恵第三看護専門学校教員

加藤 昌代 杏林大学保健学部看護学科助手

研究要旨：若年者、特に保健医療分野の学生の喫煙行動に至るまでのプロセスを探り、喫煙に対する意識と喫煙関連要因を把握する目的で、医学・看護学生を対象にフォーカスグループインタビューを行った。合計8グループの逐語録等に基づき質的分析を行い、喫煙促進要因と禁煙促進要因を明らかにした。また、対象者の喫煙行動が、どのような社会に、どれくらいの期間曝されるかによって、段階的に影響されることを明らかにし、早期の社会曝露とライフイベントを鍵に、一連の結果を仮説としてモデル化した。さらに、将来の医療従事者としての立場を考慮した効果的な介入研究や教育啓発を探る上で必要な情報を得た。

A. 研究目的

平成16年度の厚生労働省国民健康栄養調査によると、わが国の成人喫煙率は、男性43.3%、女性12.0%であり、全体的に男性の喫煙率は減少しているのに対し、女性の喫煙率は逆に年々増加の一途をたどっ

ているのが現状である。

近年のわが国の喫煙対策としては、平成15年の健康増進法の制定、平成17年発効の多国間条約「たばこ規制枠組条約」への署名により、受動喫煙の防止、未成年者への喫煙防止、喫煙に関する教育・啓発の促進

が進められつつある。このような状況の中、人々の健康増進のための教育・啓発を担う医療従事者の役割はますます大きくなってきている。

医師の喫煙率は男性27.1%、女性6.8%（平成12年の日本医師会による調査）であり、男女ともに一般成人の喫煙率より医師の方が低いことがわかっている。一方、看護職の喫煙率は男性54.4%、女性24.5%（平成14年の日本看護協会による調査）と一般成人より高く、看護学生に関しても一般の同年代と比較すると高い喫煙率を示している。

本研究の目的は、喫煙経験を持つ医学・看護学生において、未成年時から現在までの期間を中心に、喫煙行動に至るまでのプロセスを明らかにし、近い将来医療従事活動に当たり禁煙を指導する立場の医学・看護学生の喫煙に対する意識を、喫煙者と非喫煙者の比較をもとに評価することである。

喫煙に関する深い洞察を得るため、通常の質問紙調査ではなく、質的研究のフォーカスグループインタビュー方式による調査を行い、医学・看護学生の喫煙行動および喫煙関連要因等の状況の正しい把握や実態を明らかにする。

## B. 研究方法

### (1) 対象者

1グループ3～7名からなる合計8グループに対して、2007年1～3月にフォーカスグループインタビューを行った。

対象者は、東京都内の4つの学校の医学・看護学生から希望者を抽出した。リクルートの方法は、1)学内で説明会を開催して研究者による直接のリクルート、2)教員によるメール・電話等でのリクルート、3)学生によるメール・電話等でのリクルート、の三つの方法をとった。参加者の条件は、現在喫煙をしている医学・看護学生と、現在喫煙をしていない看護学生とした。

リクルートの結果、計40名に参加の同意

を得た。2名が当日欠席したため、38名がインタビューの対象となった。喫煙者24名（医学生：男性10名、女性2名、看護学生：男性5名、女性7名）、非喫煙者14名（看護学生：男性1名、女性13名）で、平均年齢は喫煙者、非喫煙者ともに22歳であった。喫煙者の学年は1～4年生（医学生：1年生3名・4年生9名、看護学生：2年生8名・4年生4名）であった。非喫煙者の学年は2年生が7名、4年生が7名であった。

1グループは3～7名で、8グループに分けて学校毎にインタビューを行った。対象者は全て、研究者による研究概要説明を受け、研究への協力が同意が得られた者である。

### (2) インタビュー方法

インタビューは、グループインタビューの形式をとった。各グループに対して、約70～90分かけて行った。インタビューの場所は、各学校内の会議室・演習室とした。

司会者は、グループインタビューに関して訓練された研究協力者1～2名が担当した。また、対象者に承諾を得た上で、会話をICレコーダーで記録し、言語的、非言語的コミュニケーションを記録係2～3名が筆記した。

インタビューの主な質問項目は、表3と表4に示した。これらの質問に沿って作成したインタビューガイドを用いて対象者に質問をした。

表1 喫煙者グループに対する質問項目

1. 現在の喫煙状況
2. たばこ、喫煙者に対するイメージ
3. 初めての喫煙経験（時期、きっかけ、キーパーソン）
4. 喫煙が定着した時の経験（時期、きっかけ、キーパーソン）
5. たばこの機能
6. 禁煙の経験（時期、きっかけ、継続



期間、禁煙できなかつた理由、将来の禁煙意図)

7. 喫煙のリスク認知
8. たばこに関する教育経験 (時期、内容)
9. 医療従事者の喫煙 (医師、看護師) に対する考え

表2 非喫煙者グループに対する質問項目

1. たばこに関する教育経験 (時期、内容)
2. 周囲の喫煙状況
3. たばこ、喫煙者に対するイメージ
4. たばこの機能
5. 喫煙のリスク認知
6. 医療従事者の喫煙 (医師、看護師) に対する考え

### (3) 分析方法

フォーカスグループインタビューの録音記録は文章化し、研究者が研究目的と関連する部分を抜き出して、KJ法およびロングテーブル法によって質的分析を行った。

手順としては、1)それぞれの発言内容をラベルに書き出す、2)内容の近いもの同士のグループ編成を繰り返し、3)表札を作成し、4)関連性を図式化した。

発言内容のラベル化とグループ編成は、インタビューに立ち会った2名の研究協力が者が約8時間かけて行い、その結果を基にさらに5時間かけて分析し表札を作成した。表札作成と図式化作業にはさらに1名の研究協力が者が加わり、計3名によって約2時間の議論を3回行い、結果をまとめた。

#### (倫理面への配慮)

インタビューの実施あたり、インタビュー内容を録音し、録音した内容は逐語録にすることについて、参加の同意は文書にて得た。グループインタビュー調査およびア

ンケート形式の調査で得られたデータおよび音声から起こされたテキストデータは連結匿名化 (ID化) して分析に用い、調査終了後に録音データ、アンケート用紙、テキストデータは消去した。調査は、国立保健医療科学院の研究倫理審査委員会の承認を得た。

### C. 研究結果

#### (1) 分析の詳細

喫煙者を対象としたインタビュー調査結果は、1)喫煙行動を誘発する社会的な曝露、2)たばこを吸う場面とたばこの効果、3)医療従事者の多重的な社会的役割、4)禁煙教育とリスク認識、5)禁煙意図を促進する要因、6)喫煙者自身や他者による喫煙に対する評価、7)フォーカスグループインタビューの評価、以上7つの観点から分析を行った。詳細な結果は、分析資料1に示した。

非喫煙者を対象としたインタビュー調査結果は、1)医療従事者の喫煙行動に対する姿勢、2)臨床現場での経験とそれに基づいた考え、3)喫煙する医療者のマナーや配慮について、4)非喫煙者が将来喫煙する可能性の認識、以上4つの観点から分析を行った。詳細な結果は、分析資料2に示した。

#### (2) まとめ

1) 喫煙リスクに関連する要因を明らかにした。

喫煙行動を促す要因を健康上のリスクとしてとらえ、喫煙開始時期および喫煙定着時期の2段階を中心に、それぞれ生活場面別に特徴をまとめた。これらのリスク要因の特徴として、「環境要因」「他者からの影響」「本人の自発的な要因」「心理的なストレスへの対処」としてまとめた。

2) 喫煙促進要因および禁煙促進要因について明らかにした。(図1)

喫煙開始時期から定着時期間の喫煙経験や、および喫煙定着後の本数の増減に関わる経験などから、喫煙促進要因および禁

煙促進要因について特徴を明らかにした。

喫煙促進要因として、「喫煙意図」「教育意識」「経済的負担」「自分へのリスク影響」「他者へのリスク影響」「患者への影響」が導出された。

一方、喫煙促進要因として、「ストレスへの対処」「生活習慣化」「他者とのコミュニケーション」「タバコへのイメージ」「タバコ許容の社会的メッセージ」「個人の自由」が導出された。

これらは喫煙者の視点からの禁煙ニーズや喫煙ニーズであると考えられ、今後の介入研究や教育・啓発の内容のポイントとして重要であると考えられた。

3) 早期の社会曝露を鍵に、一連の結果を仮説としてモデル化した。

上記の要因を、早期の社会曝露を鍵にモデル化した。未成年時の社会曝露（環境要因、喫煙機会、内的な要因など）をリスクとして全体的に捉え、仮説として図式化した（図2）。

中学・高校、（人によっては）予備校、大学と進むライフコースの中で、いろいろなライフイベントがある。それらの中で、部活動やその休止、受験、アルバイト、飲み会、実習などが喫煙に関連するイベントとして導出された。特に、アルバイトなどによる社会への曝露は喫煙の開始や維持に強く影響していることがインタビューにより示唆された。

すなわち、喫煙行動は、どのような社会に、どのような期間曝されたかによって、段階的に影響されることが示唆された。今後の介入研究や、教育啓発の効果的な時期を探る上でも重要であると考えられた。

4) 医療従事者としての喫煙行動と指導・啓発のあり方についての意識を明らかにした。

医療従事者としては、患者への禁煙指導に対する姿勢として、違いがみられた。

喫煙者においては、「積極的」「慎重・条件付き」「患者個人への委任」「消極的」の4点からその特徴をまとめた。また役割期

待のうけとめ（社会が医療従事者に期待していると推測される役割）と、個人としての喫煙行動に対する姿勢として「一般社会からの期待に応える」「一般社会からの役割期待より自分の喫煙行動を肯定」「葛藤」「臨床現場での経験とそれに基づいた考え」の4点からその特徴をまとめた。医療従事者としての専門性は、主に指導のあり方に影響する要因であった。また臨床現場での経験も、喫煙行動や喫煙への考え方、役割期待を実感する機会に影響する要因であった。

非喫煙者においては、医療者の喫煙行動に対して「肯定」「共感」「喫煙者（医療者・患者）個人への委任」「喫煙する医療者の役割の発見」「否定」の5点からまとめた。

従来の喫煙教育については、機会は十分ではなく、内容についても断片的な知識が中心であるなど、全体的には記憶に残っている情報が少ないなどの特徴があげられた。

#### D. 考察

本研究では、喫煙経験を持つ医学生・看護学生の喫煙行動に至るまでのプロセスを探り、喫煙に対する意識や喫煙関連要因等の状況を把握する目的で、フォーカスグループインタビューを行った。その結果、喫煙リスクに関連する要因、喫煙促進要因、禁煙促進要因が明らかになった。また、早期の社会曝露を鍵に、一連の結果を仮説としてモデル化し、介入研究・教育啓発を効果的な時期に行うことの重要性が明らかにした。また、医学生・看護学生の医療従事者としての喫煙行動と指導・啓発のあり方についての意識について検討した。

本調査の対象者は3つの方法でリクルートしたが、喫煙者の中には教員や友人に隠れて喫煙している学生がいるため、インタビューの協力者を得ることが非常に困難であった。一般の成人の喫煙者とは異なり、医学生・看護学生、女子学生、未成年の学

生が喫煙することについては、社会的に批判を受ける傾向があり、彼らをターゲットにした啓発・教育などの介入することも難しいことが示唆された。

インタビュー方法は、一般的なフォーカスグループインタビューの方法に準じたが、質問の絞込みを行い、厳密なインタビューガイドを作成した。その結果、質問のフォーカスが明確となり、またインタビュー時間も適切に管理できた。

今回は、都内の4つの大学・専門学校における喫煙者に協力を呼びかけたが、医学生、看護学生ともに授業や試験、実習などスケジュール的に2時間の調査に協力をしてもらうことが困難であった。同じ大学の学生同士は顔見知りや喫煙仲間であったためどのグループもリラックスした雰囲気で行ったが、限られた日時で調査実施したため、性別や学年ごとのグループ設定はできなかった。そのため、性差や学年差により発言が制限された可能性が推察される。

#### E. 結論

喫煙動機やタバコに対する意識等について、質問紙調査を補完し、より深い洞察を得る目的で、医学・看護学生を対象にフォーカスグループインタビューを行った。その結果、喫煙行動を規定する上での社会曝露の重要性を明らかにするとともに、将来の医療従事者としての立場を考慮した効果的な介入研究や教育啓発を探る上で必要な情報を得た。フォーカスグループインタビューにより、質問紙調査等の質的研究では把握が難しい、喫煙およびその関連要因についての深い洞察と未成年の喫煙モデルの構築に関する知見を得ることができた。

#### G. 研究発表

(該当なし)

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

(該当なし)

#### 謝辞

本研究にご協力いただきました学校関係者の皆様、およびフォーカスグループインタビューにご参加いただきました医学生・看護学生に感謝申し上げます。

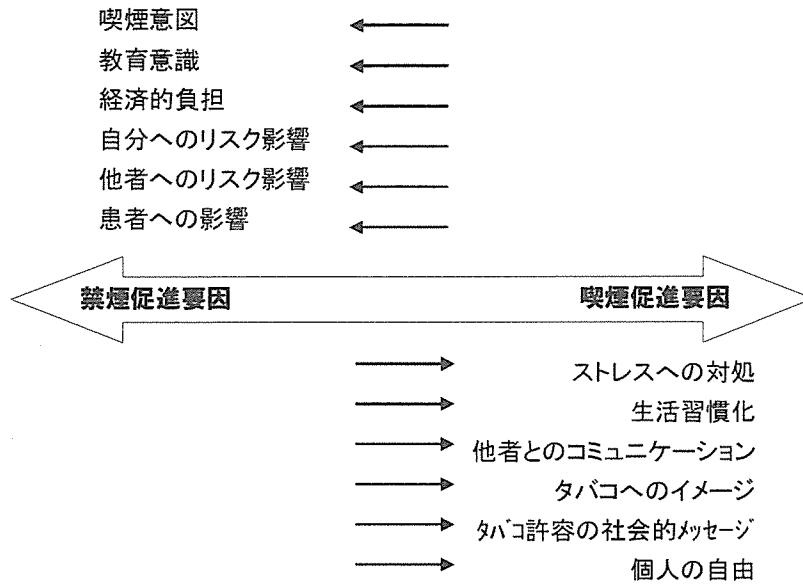


図1 喫煙促進要因と禁煙促進要因

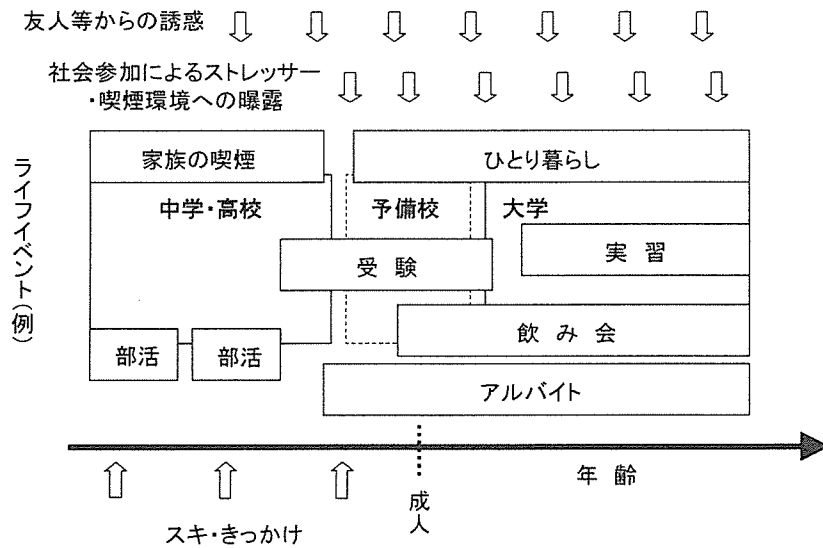


図2 喫煙に関連した社会曝露モデル